

JBCC、中堅・大手企業向け「kintone ステップアップ伴走サービス」を発表 業務課題の整理から導入、アプリ開発、全社展開まで一貫したサービスを提供

IT サービス業の JBCC 株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司、以下 JBCC）は、サイボウズ社の業務改善プラットフォーム「kintone（キントーン）」の導入からアプリ開発、大規模利用まで一貫してサポートする「kintone ステップアップ伴走サービス」を 12 月 17 日より提供開始します。

あらゆる業種・業態の企業がデジタルトランスフォーメーション（DX）に取り組む中、現場担当者がノーコードで業務アプリを作成可能な kintone は、近年では中堅・大手企業や自治体などでの大規模な利用が増えています。JBCC は、700 社以上への kintone 導入実績に加え、基幹システム構築や大規模展開のノウハウと実績、技術力などが総合的に評価され、サイボウズ社初の「kintone エンタープライズパートナー」の 1 社に認定されました※。

※ JBCC、サイボウズの「kintone エンタープライズパートナー認証」を取得（2024/7/9 発表）

<https://www.jbcc.co.jp/news/2024/07/09/110000.html>

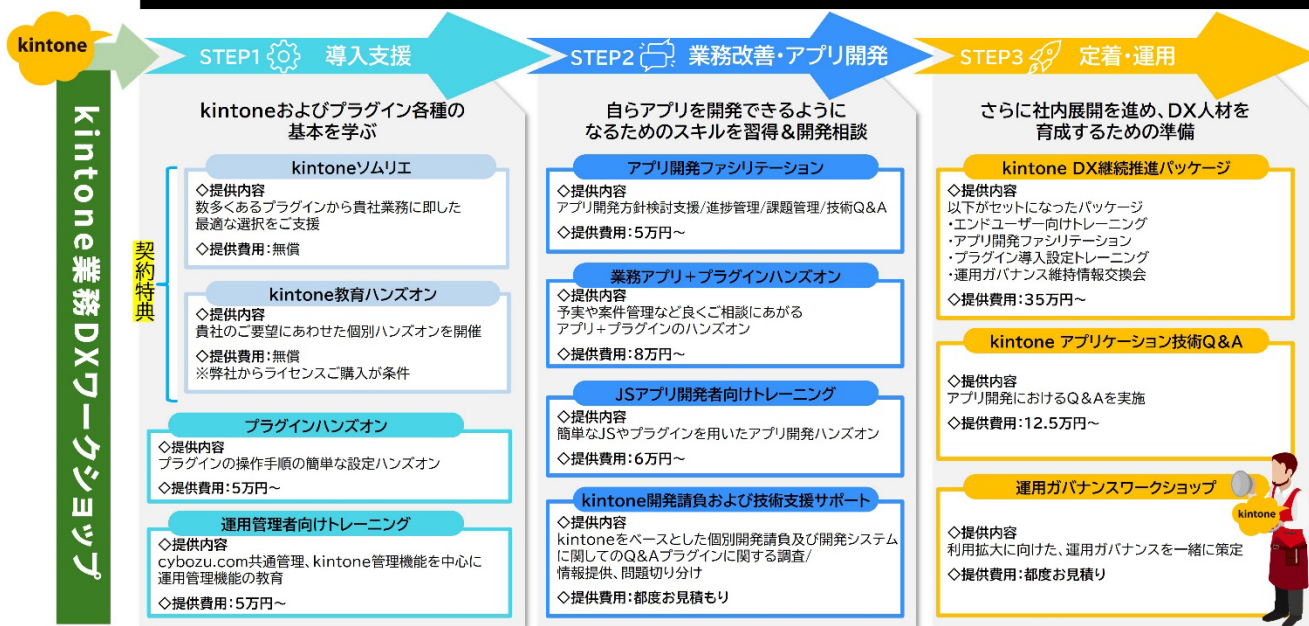
今回発表する「kintone ステップアップ伴走サービス」は、JBCC がこれまで行ってきた kintone 活用支援メニューを体系化し、中堅・大手企業のお客様に対し、kintone 導入～業務アプリ開発～定着・運用の各ステップで要望が多い支援メニューを段階的かつ包括的に提供するサービスです。JBCC グループは全社 2,000 名規模で kintone を導入・運用しており、その経験を踏まえ、特に大規模利用での定着・運用局面で課題となる「DX 人材育成」や「運用ガバナンス」に応えるサービスを充実しました。これにより全社規模での kintone 利用促進を強力に支援します。

■「kintone ステップアップ伴走サービス」の特長

1. kintone 業務 DX ワークショップで業務課題を整理、全体像を具体化
 - ・ 700 社以上 導入支援と自社活用のノウハウで、ワークショップ形式でお客様とともに業務課題を整理
 - ・ 現場主導の業務改善をどこから進めるか、どの kintone アプリで効率化できるのか、アイデアを具体化して設計
2. 導入から利用定着・運用まで、各ステップに最適なサポートメニューで kintone 活用促進を支援
 - ・ 社内でアプリ開発&カスタマイズして便利に使い続けられるように、プラグイン実装方法などを伝授
 - ・ 相談が多い予実管理・案件管理など各種業務アプリのテンプレートを提供、早期利用開始が可能に
3. 大規模活用で特に重要な人材育成、運用ガバナンス策定も支援、技術相談に応じて DX 推進に伴走
 - ・ 利用展開をリードする DX 人材育成、運用ガバナンスの策定をご支援
 - ・ 利用拡大に伴い増加するアプリ開発の技術相談に応じる Q&A サービスを用意、内製化をサポート

JBCC kintone 導入支援サイト： <https://www.jbcc.co.jp/products/solution/cloud/kintone/>

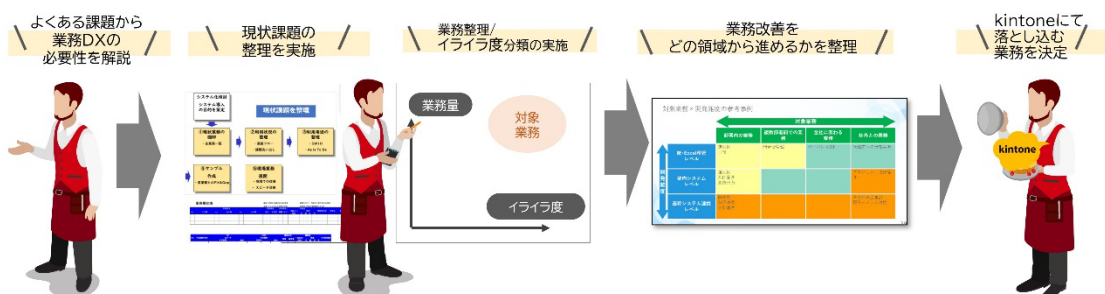
kintoneステップアップ伴走サービスの概要



kintone

kintone 業務DXワークショップ

kintone(ノーコードツール)で内製化を進めるために、現場主導の業務改善をどの領域から進めたら良いのかをお客様と一緒に業務の棚卸をし、具体的なkintoneのアプリアイデアまで落とし込みをするワークショップです。



今回の発表にあたり、サイボウズ株式会社様よりエンドースメントをいただいております。

サイボウズ株式会社 執行役員 営業本部長 玉田 一己 氏

サイボウズ株式会社はJBCC株式会社によるkintoneのアプリ開発を支援する「kintone ステップアップ伴走サービス」の提供を心より歓迎いたします。JBCC株式会社は大規模なお客様へのkintoneの導入実績が豊富で、優れた運用ノウハウがあります。今回の包括的なサービスによりお客様のkintone活用がさらに拡大し、業務改善が進むことを期待しております。今後もパートナーシップを深めて、お客様に最適なソリューションをご提供いたします。

■ HARMONIZE 2.0 について <https://www.jbcchd.co.jp/lp/harmonize/>

「HARMONIZE 2.0 (ハーモナイズ 2.0)」は、JBCCグループが強みとするクラウド、セキュリティ、超高速開発に、新たにAI&データ活用を加えて進化した、お客様のDXを加速するITサービス体系です。JBCCグループが持つデジタル技術や手法にAIなど先進技術を取り入れ、最新のDXを実現します。



HARMONIZE

■ JBCC株式会社について <https://www.jbcc.co.jp/>

クラウドサービスを中心にシステムの設計から構築、運用までを一貫して手掛けるITサービス企業です。超高速システム開発を特長とし、セキュリティ・AI等のサービスとともに、お客様のシステムの課題を技術力とスピードで解決します。

※JBCC株式会社は、JBCCホールディングス株式会社（代表取締役社長：東上 征司／本社：東京都中央区）の事業会社です。

＜本件に関するお問い合わせ＞

- | | |
|------------|--|
| ● 報道関係の皆さま | JBCCホールディングス株式会社 広報
長谷川/柳澤 Tel: 03-6262-3233 E-mail: jb_info@jbcc.co.jp |
| ● お客さま | JBCC株式会社 ソリューション事業 マーケティング本部
和田 E-mail: mktg@jbcc.co.jp |

＜参考＞

■kintone について <https://www.jbcc.co.jp/products/solution/cloud/kintone/>

サイボウズ社の kintone はプログラミングの知識がなくても業務を効率化するアプリを作成することが可能なノーコード・ローコード開発のプラットフォームです。また、アプリ同士や既存のシステムとの連携、お客様独自の機能追加など一連の業務に適したシステム開発が可能です。

JBCCグループではkintone をより便利に利用いただけるプラグインシリーズも提供しています。

・ATTAZoo+（アッタゾー プラス） <https://www.jbat.co.jp/lp/attazoo.html/>

入力項目の表示/非表示、入力制限、自動採番等、kintone で よく利用する 16 機能をまとめて実装したプラグインセットです。

・ATTAZoo U（アッタゾー ユー） <https://www.jbat.co.jp/lp/attazoou/>

kintone アプリのフィールドが更新された時に別の kintone アプリのフィールドを自動更新したり、データ更新用の二次元コードを生成できるプラグインです。

・kinveni（キンベニ）シリーズ <https://www.cisjp.com/kinveni/>

kintone 上でガントチャート、複合グラフ、QR・バーコード読み取り入力、タスクボードを実装できるプラグインです。